

| タイトル<br>(活動概要)   | 90 ディベート「小中学生に<br>ケータイは必要か？」  | アプローチ<br>(関連する力)  | 「仲間づくり」⑤ ⑥ ⑬ |   |   |
|--|---|---|--------------|---|---|
| タイミング<br>(実施時期)  | 学級内での信頼関係が形成されてきたとき   | 活動<br>場所  | 教室           | 所要<br>時間  | 50分(ディベート)<br>その他、事前準備の時間が必要(宿題とすることも可) |
| 対象学年   | 幼・小低・小中・ <input type="checkbox"/> 小高<br><input type="checkbox"/> 中1・ <input type="checkbox"/> 中2・ <input type="checkbox"/> 中3・高   | 対象<br>規模  | 学級           | 活動<br>場面  | 特別活動                                    |
| 活動の<br>ねらい   | <p>〈背景〉急速に携帯電話が普及し、子どもがケータイにかかるトラブルや犯罪被害に巻き込まれる危険性が高まっている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手の意見をしっかり聞き、上手に質問したり、自分の意見をはっきり伝えたりできる</li> <li>ケータイに関するルールやマナーなど、しっかりした自分の考え(ケータイ・ポリシー)をもつことができる</li> </ul>                |   |              |   |   |
| 準備   | <ul style="list-style-type: none"> <li>ケータイにかかるトラブルや犯罪被害等の資料</li> <li>ふり返しシート</li> </ul>  |   |              |   |   |
| 学 習 ・ 活 動  |   | 教師の支援・留意点等  |              | 資料等   |   |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>【事前準備】</b> ケータイの便利で良いところと問題点を様々な視点からワークシートにまとめる         </div>   |   |   |              |   |   |
| <b>1 導入</b><br>・ディベート学習の流れを確認する。<br>テーマ『小中学生にケータイは必要か』<br>ディベートを行う班を選ぶ<br>(他の班は判定者として参加する)   |   | ・資料とワークシートは事前配付する<br>・ディベートのルールを確認する<br>・事前に班編制(1班5, 6名)<br>・意見を述べるときのスキルを掲示しておく<br>・賛成意見の言い方を確認するようにする。「私たちは、〇〇に賛成です。理由は〇つあります。一つめは」<br>・相手の主張に共感するような言葉を発言に添える<br>・感情的な攻撃する言葉等を使わない<br>※タイムキーパーを決めて、時間のルールを徹底するよう確認する<br>判定者は結論を出すのではなく、どちらの発言が根拠を元的確に主張しているか、説得力があるかなどを判定し、討論することへの関心を高めるように指導する |              | 資料<br>ふり返しシート<br><br>※「反駁」…他人の意見に反対し、その非を論じ攻撃すること |   |
| <b>2 主活動</b><br>[作戦タイム]<br>[立論と質問] <ul style="list-style-type: none"> <li>賛成派支持立論1</li> <li>反対派質問1</li> <li>賛成派支持立論2</li> <li>反対派質問2</li> </ul> [反駁](反駁は発達段階に応じて1回でも可) <ul style="list-style-type: none"> <li>賛成派からの反駁1</li> <li>反対派からの反駁1</li> <li>賛成派からの反駁2</li> <li>反対派からの反駁2</li> </ul> [最終弁論] <ul style="list-style-type: none"> <li>作戦タイム</li> <li>反対派から</li> <li>賛成派から</li> </ul> [判定] <ul style="list-style-type: none"> <li>判定者からの意見発表</li> </ul> |   | <b>【判定の視点】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>何を立論の柱にしたか</li> <li>相手の立論の弱点をついた的確な質問か</li> <li>相手の質問への的確な反駁だったか</li> </ul>   |              |   |   |
| <b>3 ふり返し</b><br>・ふり返しシートに自分の考えを記入する   |   |   |              |   |   |
| 配慮事項   | <ul style="list-style-type: none"> <li>班の中で全員が発言できるように意識付けを行う(ただし、グループ内で発言を強要することがないように留意する)</li> <li>意見を言う時のスキルを確認する。(相手を見て・聞こえる声で・笑顔で)</li> <li>自由に話し合いができる雰囲気づくりに努める</li> <li>ケータイについて、多角的・多面的に考えて、自分なりの考えを持つよう指導する</li> </ul> |   |              |   |   |

# ディベート『小中学生にケータイは必要か?』 ～活動をふり返ろう～

名前 ( )

4 よくできた 3 まあまあできた 2 あまりできない 1 できなかった

- |                   |         |
|-------------------|---------|
| 1 話し合いに進んで参加しました  | 4-3-2-1 |
| 2 活動を楽しめました       | 4-3-2-1 |
| 3 相手の話をしっかり聞けました  | 4-3-2-1 |
| 4 自分の考えを伝えることができた | 4-3-2-1 |

○「ディベート学習」の感想を書こう